

オックスフォード大学学部課程の学生生活についてご紹介します。

オックスフォード大学は、世界各国において、卓越した教育・研究の中心として広く認識されています。オックスフォード大学で行われている先駆的な研究は、社会が直面する諸課題の解決に寄与し、世界大学ランキングにおいて常に第1位に位置づけられています。その要因の一つとして、教育の質が挙げられます。オックスフォード大学での学びは厳格かつ質が高く優れ、その学びは学生に大きな成長をもたらし、人生を変える経験となっています。

オックスフォード大学では、世界水準の学術専門家による指導をチュートリアル、講義、クラス、あるいは実験実習など、さまざまな形で、直接受ける機会が提供されます。同時に、学生は主体的に学修を進める力も養います。学修を通じて身につける技能や経験は、将来において刺激的で充実した道を切り開くための重要な基盤となります。

チュートリアルは、オックスフォード大学の教育・指導の根幹となるものです。学術指導教員および他の学生との定期的な討議を通じて、個別のフィードバックが得られ、深く思考する力、自ら考える力、そして自らの考えを明確に表現する力が培われます。

オックスフォード大学では、世界的に著名なボドリアン図書館群で学修する機会が得られます。ボドリアン図書館群は世界でも屈指の図書館として知られ総延長 400 キロメートルに及ぶ書架に、1,300 万点を超える印刷資料が所蔵されています。そのため、場合によっては書籍を一冊も購入することなく学位課程を修了できるほど、充実した学術環境が整っています。

また、大学の敷地内には、世界的に名高い4つの博物館があり、850 万点以上の希少で興味深い資料が収蔵されています。これらの博物館は一般にも無料で公開されていますが、多くの研究者や学生にとっては、学修・研究を支える極めて重要な学術資源ともなっています。

オックスフォード大学での生活は、充実した社会的活動の機会が満載し、笑い合い、くつろぎ、関心を深めたり、新たな興味を育んだりするための時間が確保されています。オックスフォード大学には 400 を超えるクラブやサークルがあり、学生はこれらの活動に参加することで、人々と出会い、友情を育み、将来に役立つ多様な技能を身につけることができます。80 以上のスポーツクラブをはじめ、演劇、ライブ音楽、新聞・雑誌の編集、討論やディスカッション、さらにはボランティア活動や募金活動に至るまで、実に多彩な活動が展開されています。もし必要な活動が見当たらない場合には、新たな団体を立ち上げるための支援も用意されています。

活気に満ちた街オックスフォードを探索する時間も十分にあります。カフェ、バー、音楽会場、映画館、クラブ、ショップなど、街が提供するさまざまな魅力を存分に楽しむことができます。

オックスフォード大学の学生として、皆さんは大学に所属すると同時に、いずれかのカレ

レッジにも所属することになります。すなわち、世界的な大学の一員であると同時に、少人数で親しみやすい共同体（カレッジ）の一員となるのです。カレッジは、安全で温かく迎え入れてくれる環境であり、友人をつくり、支援を得ることができる場所です。友人を招くこともでき、学生同士はカレッジの枠を超えて自由に交流します。また、学科の授業や大学全体のイベント、各種団体の活動を通じて、他のカレッジの学生とも出会う機会が豊富にあります。

オックスフォード大学は、学生のウェルビーイングを極めて重視しています。学生一人ひとりが、その場に自分の居場所を感じ、自分らしく過ごせるようにすることを大切にしています。困難に直面したときや、気力が尽きそうなどときには、大学がしっかりと支援します。また、多様性を尊重し、社会的変革を促進するさまざまな団体に参加する機会も豊富に用意されています。

誰もが「ここを自分の家のように感じたい」と願うことを大学は理解しており、学生が支え合えるネットワークを築き、興味・信念・文化的背景・出自を共有する仲間と時間を過ごせるよう、多様な形で環境が整えられています。世界各地から集まる約 24,000 人の学生が在籍し、それぞれが実に幅広い関心を持っているため、自分と似た人にも、まったく異なる背景を持つ人にも出会うことができます。こうした出会いは、オックスフォード大学での学生生活において、最も自由で心豊かな経験の一つとなることでしょう。

大学進学には費用がかかります。オックスフォード大学では、入学を許可されたすべての学生が学修を継続できるよう支援することを重視し、政府による支援に加えて、オックスフォード大学独自の充実した財政支援制度が用意されています。

学生が考慮すべき主な費用は二つあります。第一に、食費・宿泊費・社会活動などを含む生活費、第二に、教育および施設利用のために支払う授業料です。オックスフォード大学の学位取得にかかる費用は、英国の多くの大学と比べて特段高額ではありません。学生は、政府の学生支援制度に申請することができ、卒業後、一定額以上の収入を得た場合に限り、貸与された資金の返済が求められます。

政府は二種類の支援を提供しています。第一に授業料全額を対象とする貸付制度、第二に生活費を補助するための支援です。低所得世帯の学生にはより高い水準の資金が提供されます。これらの支援は、各学期の開始時に学生へ支給されます。

現在、オックスフォード大学の学部生のおよそ 4 人に 1 人が、返済不要の年間奨学金を受給しています。

これらの支援は、世帯収入に応じて年間最大 5,500 ポンドまで受給することができます。また、家族からの支援を受けずに学修している学生や、ケア経験のある学生には、年間最大 3,000 ポンドの追加の返済不要の支援が提供されます。

さらに、オックスフォード大学での学修には、費用削減のさまざまな仕組みがあります。カレッジでは、食事や娯楽が補助されており、大学およびカレッジのスポーツ施設は無料

または低料金で利用できます。カレッジの宿泊施設を利用する場合、家賃は学期中のみの支払いとなり、また多くのカレッジでは、旅行、研究、機材購入などのための資金援助も提供されています。

オックスフォード大学の卒業生の多くは、科学者、作家、世界的指導者、ノーベル賞受賞者、俳優やコメディアン、芸術家や音楽家、さらにはオリンピックのメダリストなど、実に多様で卓越したキャリアへと進んでいます。オックスフォード大学に入学するすべての学生に、充実した将来を切り開く機会が与えられています。

学生は、雇用者が求める重要な技能を身につけるとともに、大学の専門的なキャリアサービスから助言を受けることができます。キャリアサービスは、インターンシップや職務経験の機会を探す支援を行うほか、希望する職に応募する際に競争力を高めるための助言も提供します。英国国内外で、オックスフォード大学の学生に対して毎年数百件の有給インターンシップが提供されており、学生は学位取得前から、さまざまな職業分野を体験し、世界的な企業や機関で働く機会を得ることができます。社会的企業の立ち上げを検討している学生には、その実現に向けた支援も行われています。また、多くの卒業生が、さらなる学術研究を進めるために大学院課程へ進学しています。

オックスフォード大学に理想的かつ典型的学生像というものは存在しません。大学には、世界各地から、さまざまな背景を持つ学生が集まっており、この多様性こそが、オックスフォード大学を最も魅力的、心に響く学びの場の一つにしています。学生たちに共通しているのは、専攻分野への深い関心と、学問に取り組む姿勢・才能です。

オックスフォード大学での学びをより充実させるうえで役立つ資質とは、**熱意、限りなく前向きな姿勢、勤勉、強い意志、好奇心、そして自発性**です。大学は、学問的能力と学修への強いコミットメントを重視しており、オックスフォード大学独自の学びのスタイルが学生一人一人に適しているかを大切にしています。オックスフォード大学では、すべての学生が歓迎され、尊重され、価値ある存在として扱われることを願っています。